

JICA研修 in 西条維持出張所 ～日本の道路維持管理について知ってもらおう！～

独立行政法人国際協力機構（JICA）の研修の一環として、アフリカ・中東の6カ国から9名の研修生が西条維持出張所を訪れました。



西条維持出張所管内の国道の維持管理を行っている東亜道路工業（株）の皆さんにご協力頂き実習を行いました。



常温合材

転圧機

ポットホール補修

常温合材をポットホール（アスファルトの陥没）に詰め、転圧機で締め固めます。常温合材は加熱合材と異なり常温で簡単に施工できるので応急処置として用いられます。小さなポットホールであれば5分程度で補修することができます。



before

after

ポットホール

段差補修

路面の段差を骨材に樹脂と硬化剤を混ぜ合わせた材料で擦り付けます。材料をコテで平らに伸ばして乾燥、硬化させます。



ひび割れ補修

路面のひび割れ箇所へ液体状のアスファルトを流し入れていきます。



体験中

ひび割れ

常温で使えるタイプの補修材もあります。→

排水性舗装



模型に水をかけて雨が降った時の舗装の様子を再現しています。



舗装の模型を用いて排水性舗装と通常舗装の違いを説明しました。排水性舗装の表層のアスファルトには細かい穴が空いており水を通します。場所や目的に応じて舗装を使い分けることで雨の日でも安全に通行できるようになっています。

作業車紹介

作業車が勢揃いしました。



凍結防止剤散布車



道路パトロールカー



凍結防止剤散布車や道路パトロールカーといった、道路維持管理に用いる作業車を紹介しました。これらの車両は道路維持作業用自動車と呼ばれ、道路維持作業のために走行している場合は道路交通法の特例を受けることができるという特別な車です。参加者からは車両の役割やパトロール方法についての質問が寄せられました。

ありがとうございました!



普段何気なく通っている道路ですが、快適・安全な利用のためにこのように様々な技術が用いられています。

現在、西条維持出張所では国道2号（東広島市・竹原市）と東広島呉道路を管理しています。路面の異状や落下物にお気づきの際は下記までお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 西条維持出張所

〒739-0021 東広島市西条町助実1840

Tel 082-423-4204 Fax 082-423-6645